



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 日本ギア工業株式会社

コード番号 6356 URL http://www.nippon-gear.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺田 治夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 林 秀樹 TEL 0466-45-2100

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,257	17.0	239	247.1	241	229.9	170	250.4
27年3月期第1四半期	1,929	△7.1	69	△56.0	73	△57.2	48	△54.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	12.01	ー
27年3月期第1四半期	3.43	ー

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	10,197	6,674	65.4	470.31
27年3月期	10,452	6,500	62.2	458.06

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 6,674百万円 27年3月期 6,500百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	ー	2.00	ー	3.00	5.00
28年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
28年3月期(予想)	ー	ー	ー	ー	ー

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では平成28年3月期(予想)の当該基準日における配当予想額は未定としております。

3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,130	△0.4	110	△1.2	105	△8.2	70	△5.7	4.93
通期	8,500	△7.2	290	△47.7	280	△49.7	190	△45.2	13.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年3月期1Q	14,280,000株	27年3月期	14,280,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	88,327株	27年3月期	88,094株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期1Q	14,191,802株	27年3月期1Q	14,197,514株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社のセグメント別受注状況は、歯車及び歯車装置事業ではバルブ・コントロール、ジャッキ、その他の増減速機は需要が落ち込み、受注は減少いたしました。歯車につきましても自動車用、建設機械用、鉄道・船舶用、その他産業機械用が減少したため受注は減少いたしました。これにより、歯車及び歯車装置事業としては受注は減少いたしました。工事業では原子力発電所の再稼働準備による火力発電所の定期点検工事が抑制されたことにより、受注は減少いたしました。

その結果、当第1四半期累計期間の受注高は20億11百万円（前年同期比17.5%減）、売上高は22億57百万円（前年同期比17.0%増）となりました。一方、当第1四半期会計期間末の受注残高は31億24百万円（前事業年度末比7.3%減）となりました。

損益面につきましては、売上高の増加に加え、原価低減と経費削減に努めました結果、営業利益は2億39百万円（前年同期比247.1%増）、経常利益は2億41百万円（前年同期比229.9%増）、四半期純利益は1億70百万円（前年同期比250.4%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

歯車及び歯車装置事業では、バルブ・コントロールの受注高は、化学向けが増加したものの、火力発電所、原子力発電所、輸出、上下水道、石油、鉄鋼、船舶向け、補修用部品が減少したことにより、前年同期比23.1%減少いたしました。売上高は、上下水道、石油、船舶向けが減少したものの、火力発電所、原子力発電所、輸出、鉄鋼、化学向け、補修用部品が増加したことにより、前年同期比38.1%増加いたしました。ジャッキにつきましては、受注高は7.4%減少したものの、売上高は15.2%増加いたしました。その他の増減速機につきましては、前年同期比で受注高は8.7%、売上高も16.3%減少いたしました。歯車の受注高は、自動車用、建設機械用、鉄道・船舶用、その他産業機械用が減少したことにより、前年同期比35.1%減少いたしました。売上高も、建設機械用が増加したものの、自動車用、鉄道・船舶用、その他産業機械用が減少したことにより、前年同期比21.5%減少いたしました。以上の結果、歯車及び歯車装置事業では、受注高は前年同期比21.2%減少し、売上高は前年同期11.4%増加いたしました。

工事業では、受注高は原子力発電所向けが増加いたしました。火力発電所、石油、上下水道向けが減少したことにより、前年同期比7.3%減少いたしました。売上高は、火力発電所、原子力発電所、石油向けが増加したことにより、前年同期比29.8%増加いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における財政状態につきましては、流動資産は前事業年度末に比べ2億91百万円減少し73億4百万円となりました。これは主に売上債権が31百万円、たな卸資産が35百万円増加いたしました。現金及び預金が3億27百万円減少したことによるものであります。

固定資産は前事業年度末に比べ35百万円増加し28億92百万円となりました。これは主に有形固定資産が68百万円減少したものの、無形固定資産が33百万円、投資有価証券が72百万円増加したことによるものであります。

流動負債は前事業年度末に比べ3億79百万円減少し23億83百万円となりました。これは主に、未払法人税等が18百万円増加いたしました。仕入債務が1億24百万円、1年内返済予定の長期借入金が42百万円、賞与引当金が1億49百万円減少したことによるものであります。

固定負債は前事業年度末に比べ49百万円減少し11億38百万円となりました。これは主に長期借入金47百万円、退職給付引当金が36百万円減少したことによるものであります。

純資産は前事業年度末に比べ1億73百万円増加し66億74百万円となりました。これは主に利益剰余金が1億27百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間の各利益の実績値が第2四半期（累計）業績予想値を上回っておりますが、夏場の電力高需要期には発電所の定期点検が抑制され、売上が減少する可能性があります。そのため、受注売上動向が不透明であり、平成28年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、利益を合理的に算定することが困難な状況であるため、平成27年5月14日の「平成27年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,252,340	1,925,141
受取手形及び売掛金	3,197,550	3,228,601
商品及び製品	92,431	134,111
仕掛品	593,733	521,384
原材料及び貯蔵品	1,193,558	1,259,437
その他	265,933	235,763
流動資産合計	7,595,547	7,304,439
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,013,291	1,013,291
その他(純額)	1,144,243	1,075,524
有形固定資産合計	2,157,534	2,088,815
無形固定資産		
	95,035	128,307
投資その他の資産		
投資有価証券	543,140	616,074
その他	66,680	64,795
貸倒引当金	△5,200	△5,200
投資その他の資産合計	604,621	675,669
固定資産合計	2,857,191	2,892,791
資産合計	10,452,738	10,197,231
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,531,408	1,407,313
1年内償還予定の社債	80,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	230,000	188,000
未払法人税等	62,260	81,051
賞与引当金	304,387	154,872
その他	555,349	472,626
流動負債合計	2,763,406	2,383,863
固定負債		
社債	40,000	40,000
長期借入金	574,000	527,000
退職給付引当金	57,030	20,591
役員退職慰労引当金	735	735
環境対策引当金	23,541	23,541
資産除去債務	195,066	195,104
その他	298,165	331,962
固定負債合計	1,188,538	1,138,934
負債合計	3,951,944	3,522,797

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,388,800	1,388,800
資本剰余金	848,348	848,348
利益剰余金	4,116,206	4,244,066
自己株式	△32,367	△32,472
株主資本合計	6,320,987	6,448,742
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	179,807	225,691
評価・換算差額等合計	179,807	225,691
純資産合計	6,500,794	6,674,434
負債純資産合計	10,452,738	10,197,231

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
売上高	1,929,024	2,257,335
売上原価	1,368,863	1,529,688
売上総利益	560,161	727,647
販売費及び一般管理費	491,089	487,877
営業利益	69,071	239,770
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	6,169	6,773
受取保険金	3,122	-
その他	1,724	1,542
営業外収益合計	11,016	8,315
営業外費用		
支払利息	6,318	5,788
その他	525	699
営業外費用合計	6,843	6,487
経常利益	73,243	241,598
特別利益		
固定資産売却益	4,939	-
受取補償金	-	6,128
特別利益合計	4,939	6,128
税引前四半期純利益	78,183	247,726
法人税等	29,537	77,290
四半期純利益	48,645	170,435

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	歯車及び歯車装置	工事	
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	1,340,676	588,348	1,929,024
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,340,676	588,348	1,929,024
セグメント利益又は損失(△)	△41,047	110,118	69,071

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)
該当事項はありません。
3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	歯車及び歯車装置	工事	
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	1,493,793	763,542	2,257,335
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,493,793	763,542	2,257,335
セグメント利益	3,372	236,398	239,770

(注) セグメント利益の合計は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)
該当事項はありません。
3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。